

監視・制御装置 製作します！

お客様のニーズに応じて機能のしぼり込みをし、必要最小限のコストで監視・制御装置を製作します 例えば・・・

デマンド監視警報装置として デマンド監視については次ページをご覧ください

市販されている、いろいろな機能がついたデマンド監視警報装置は要らない、必要最小限度の機能でいいのに・・・など、ご要望をお聞かせ下さい



- 東京電力取引用メータ（CDM）と直接接続可能です。（50000パルス対応）
- 取引用メータ（CDM）から発せられる計量パルス信号を積算、計測し、デマンド値を予測します。
- 予測値があらかじめ設定したデマンド値を超えると、ブザーや音声などの警報を報知します。

デマンド警報機能つき多機能型コントローラーとして

- ご希望により、デマンド超過時の遠方への警報報知、又は電力負荷の停止・消灯などの制御が可能です。
- ご希望により、電力瞬時使用量などの予測値を出力し、パソコンによるデータ収集が可能です。別途インターフェイスが必要です

そのほか、マルチコントローラーとして

- 電気の使用量を監視し、あらかじめ設定した条件が整うと、音声や警報、ガイダンスを流し、電力負荷の停止・消灯などの制御をします。
- 例えば右のようなことが可能です →

- ◇ 設定電力量になったら、電気の使いすぎのガイダンスを流す
「エアコンの設定温度を確認しましょう・・・」
- ◇ 明るくなったらガイダンスを流し、窓際の照明を消灯する「省エネのため消灯します・・・」
- ◇ 時間になったらアナウンスを流し、看板灯を消灯する「本日の営業は終了いたしました・・・」

デマンド監視とは

- デマンド監視とは、電力会社が設置しているデマンド計を一步手前で監視し、一時的に生じる最高値を早期に予測するものです。
- 高圧電力A、業務用電力契約の場合、電力会社より請求される基本料金は30分間の最大需用電力（デマンド）で決まります。
- 1年間のうちの、わずか30分間の最大瞬間電力で、1年間の基本料金が決まってしまう。この最大瞬間電力を下げることにより、基本料金の低減が行えます。
- デマンド監視制御装置は、目標に設定した電力量を超えないよう常に電力の使用状況を監視することで、基本料金を低減します。

お客様のニーズに応じて機能のしぼり込みをし、必要最小限のコストにて様々なコントロールシステムを製作します。

まずはお気軽にお問い合わせください